

一般質問

6議員が提案 町政を問う

一般質問は、議員の日常活動と調査・研究、町民の声や自身の考え方をもとに、町長や教育長などの方針を問うものです。



議会傍聴記

どう変わる？

幸田町の公共交通



さかきばら かつよ
榊原 勝代さん

初めての議会傍聴で緊張しました。高齢者の足である「えこたんバス」と「チヨイソコこうた」についてこまやかな質問と丁寧な答弁に感心しました。不安なく利用できるシステムを考えていただけよう期待します。

町民目線で考える 移動のしやすさと安全



いむら けいすけ
今村 敬介さん

町民の移動のしやすさと安全性について考える機会となった。

課題の背景には、日常の中で感じる小さな不便や不安の積み重ねがあると感じた。環境を一体とした取り組みに期待したい。

議会だよりでは、質問と答弁（各30分以内）を要約してお伝えします。詳しい内容は、会議録を幸田町立図書館で閲覧いただけるほか、幸田町議会ホームページでも公開しています。また、議会の映像はYouTubeで配信しています。



議会映像



過去の議事録



いわもと ちほ 議員
岩本 知帆

防災キャンプで得られた課題は



映像

人材育成とトイレ対策推進



問 防災キャンプ実施で得られた課題は、危機管理監▼人材育成が一番重要。災害時トイレ問題に一層対策推進が必要である。

答 防災キャンプ実施で得られた課題は、危機管理監▼人材育成が一番重要。災害時トイレ問題に一層対策推進が必要である。

病児保育の受け皿は

課題が多く実施は難しい

問 働く子育て世代を支える緊急支援の空白をどう埋めるか、病児・病後児保育の受け皿と課題分析は。

答 住民こども部長▼病後児保育のみ実施。病児保育のニーズは認識しているが、課題が多く実施は難しい。



地区防災訓練で実践練習を行う住民(大草区)

問 民間連携の登録制シッター派遣など、段階的導入の方向性は、民間活用は有効だが、導入予定はな

答 民間活用は有効だが、導入予定はなく、研究課題とする。

問 役場一階にキッズスペースの簡易版を試行する考えは。

答 企画部長▼有効な手段と考えられるが、課題は多く慎重にならざるを得ない。気持ちに寄り添えるよう子ども用椅子を窓口に備えるなど検討。

問 育休カバーが報われる制度導入の考えは

育休カバーが報われる制度導入の考えは

先進事例を参考に研究



映像

チョイソコこうたの年齢制限は



いなよし てるお 議員
稲吉 照夫

登録制で年齢制限は設けない



令和8年10月から新たな公共交通体系がスタートする。町民の足として、高齢者の活動の支援として、大いに期待される。

問 えこたんバスは30分で1周と間々が、路線数はどうなるか。

答 企画部長▼4路線で、各路線1日12便の運行。

問 チョイソコこうたの利用年齢の制限、利用者登録するのか。

答 年齢制限は設けないが、個人登録となる。

問 申し込みの方法は。

答 会員登録申込書を郵送し会員証を受け取った後に利用可能予約はインターネットまたは電話で対応する。

問 運行時間は。

答 午前9時から午後4時まで。

問 チョイソコこうたの有料化の考えは。

答 利用料を頂くことを考えている。

問 停留所の設置基準は。

答 住宅地・公共施設・事業者停留所を予定。概ね150mは離れるよう設けたい。

問 福祉・高齢者・妊産婦タクシー利用は変わりなく使えるか。

答 健康福祉部長▼利用方法や助成内容に変わりはない。



運用見直すチョイソコ